

数研出版の「力をつける」

新課程開始に先立ち「力をつける現代文」

従来求められてきた総合的な

新課程で求められる力・大学入学共通テストに

現代文

初学者も安心

【読み方解説】「対比」や「言い換え」といった評論・小説の読み方や要約の仕方の基本を解説した回を用意しています。

【解説動画】紙面から、評論・小説の読み方の解説動画にアクセス可能です。

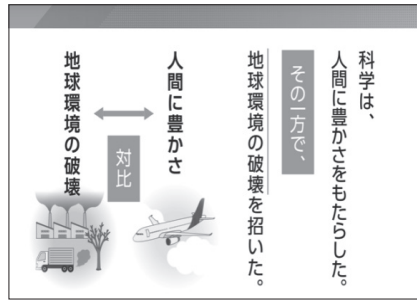
良質な題材を厳選

高校生にとって身近な話題を扱った文章、幅広い分野のものごとについて考えるきっかけとなる文章など、現代文を読み解く力をしっかりと身につけられる良質な題材を収録しました。

② 評論の読み方② 「対比」を意識して読む

● 評論文はしばしば二つの事柄の「対比」を軸に展開する。「う」に対して「二」方では、他方では「二」うではなく、「二」より「一」などの表現に着目して「対比」を発見する。

● 「対比」されている二つの事柄のうち、筆者はどちらを重視しているのかを読み取るのが重要である。



▲解説動画

▲読み方解説 （「入門編」に収録）

二次元コード

▲読み方解説
（「入門編」に収録）

問一 波線部「も」と同じ意味用法のものを、次から選べ。
ア 私もその意見に賛成だ。
イ トランプでもしよう。
ウ そんな話は聞きたくない。
エ 今日は月引里もよく見える。

問二 二重傍線部「仕事場」と同じ構成の三手熟語を、次からすべて選べ。
ア 茶飯事
イ 衣食住
ウ 非常識
エ 非常口
オ 悪循環

10 あかりの湖畔

あかりの湖畔は、冬交際。雪が降り、湖面は凍り、湖畔の景色は静かである。次から選べ、あかりの湖畔の印象を最もよく表しているものを選べ。

① 別荘の静けさ、あかりの湖畔は、冬交際。雪が降り、湖畔の景色は静かである。次から選べ、あかりの湖畔の印象を最もよく表しているものを選べ。

② 別荘の静けさ、あかりの湖畔は、冬交際。雪が降り、湖畔の景色は静かである。次から選べ、あかりの湖畔の印象を最もよく表しているものを選べ。

③ 別荘の静けさ、あかりの湖畔は、冬交際。雪が降り、湖畔の景色は静かである。次から選べ、あかりの湖畔の印象を最もよく表しているものを選べ。

④ 別荘の静けさ、あかりの湖畔は、冬交際。雪が降り、湖畔の景色は静かである。次から選べ、あかりの湖畔の印象を最もよく表しているものを選べ。

⑤ 別荘の静けさ、あかりの湖畔は、冬交際。雪が降り、湖畔の景色は静かである。次から選べ、あかりの湖畔の印象を最もよく表しているものを選べ。

▲「ことばの問題」 （本冊下段に掲載）

「ことば」の学習へのフォロー

本冊の「ことばの問題」や別冊ワークで、読解に必要な語彙力を鍛えることができます。

正しく読み・解くための 力をつける 現代文 ステップ1
正しく読み・解くための 力をつける 古典 ステップ1

- * 解答編：冊子とバラの2種類から選択できます
- * 付属物：別冊ワーク／教師用 CD-ROM 1 枚／解説動画
- * 定価：現代文 ステップ1 価格 682円（税込）
古典 ステップ1 価格 671円（税込）



※編集のため、内容は変更される可能性があります。

シリーズが生まれ変わります

「力をつける古典」新訂版を発行いたします。

読解力を養いながら、

対応する力をシリーズを通して育成していきます。

古典

初学者も安心

【読み方解説】古文・漢文の読解上の注意点を解説しています。

【吹き出し】省略された主語を補う吹き出しで、古文・漢文の省略を意識して学習できます。

古文の読み方 「省略」を意識して読む

古文では、「古典文法」「古文単語」の習得とともに、古文の読解に慣れることが大切です。ここでは「省略」を意識して読んでいきましょう。

- 古文はしばしば主語や目的語が省略される。
- 人物関係を把握して、文中の台詞や動作が誰のものかを確認しながら読むことが大切。
- 登場人物の心中語を表す「」も記されないことが多い。「と思ふ」「などと思ふ」「とて」「とらこころ」と思つて」「などに注意

吹き出し

おは 雲のなかにはあやしい物の

さりながらも 矢とつてつがひ、「

は

応へしてはたとあたる。「得たり

読み方解説

(古文編・漢文編の読解問題の初回到収録)

解説動画

1 再読文字

① 返り点がないものとして読む。
漢字の右側のふりがな、送りがないよつて読む。

② 返り点の通りに読む。
漢字の左側のふりがな、送りがないよつて読む。

君 1 きみ
宜 2 よう シク
還 3 かヘル
4 ベシレ

文法・句法学習へのフォロー

【解説動画】紙面から、文法や句法の解説動画にアクセス可能です。

【別冊ワーク】文法・句法問題を復習できる別冊ワーク付き。

現古共通

自学自習で使いやすい解答編

詳しく見やすい解答編で自学自習をサポート。現代文の記述問題では、採点基準も詳しく掲載しています。

| 解答 | 問一 | 問二 | 問三 | 問四 | 問五 | 問六 | 問七 |
|-------------------------------|-------------------|-------------|-------------------|-----------------------|--------------------|-------------------------|--------------------------|
| (1) イ (2) オ (3) ウ (4) ア (5) エ | a けんめい b せせり c 羅雑 | a オ b ア c ウ | 自然に意味が浮き上がってくる「は」 | 単語が印象に残り、意味が定着しやすい「は」 | 意味を引で導くため、忘れにくい「は」 | 言葉の慣用性、必然性から見て、覚えやすい「は」 | 「は」の慣用性、必然性から見て、覚えやすい「は」 |
| | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |

★ 選択肢を手ワーク

× 相模できないことではなく、心配事があることが問題視されている。

ア 心配事を相談できず、一人で気をもむことになっ

× 作者は田舎の風は田舎で、都の風は都で暮らすことをよしとしてい

うかは問題にされていない。

イ 自分の命は自分で守るしかなく、他者はあてにな

× 行動できるがうかは問題にされていない。

ウ 知らない場所では、自分一人で行動できなくなる

新傾向問題を収録

大学入学共通テストを意識した新傾向の設問を随所に収録。巻末には、大学入学共通テスト対策として比べ読み・図表を用いた題材を収録しています。*図表は現代文のみ。